

栄区 ①内水ハザードマップ

下水道や水路などからの浸水想定区域
境川水系河川：柏尾川、いたち川

内水ハザードマップは、下水道の能力を超える大雨に対して、市民の皆様は日頃からの備えや対策をとっていただくために作成したものです。

マンホールから溢れ、家の中へ水が浸入してきます。
大雨のとき、下水道の能力を超える大雨が降ると、マンホールから溢れ、家の中へ水が浸入してきます。

※内水は氾濫の浸水想定区域図は、平成22年度末の河川や下水道施設の整備状況を反映して、横浜市環境創造局が作成したものです。雨の降り方によっては、浸水区域や浸水深さがこの区域と異なることがあります。

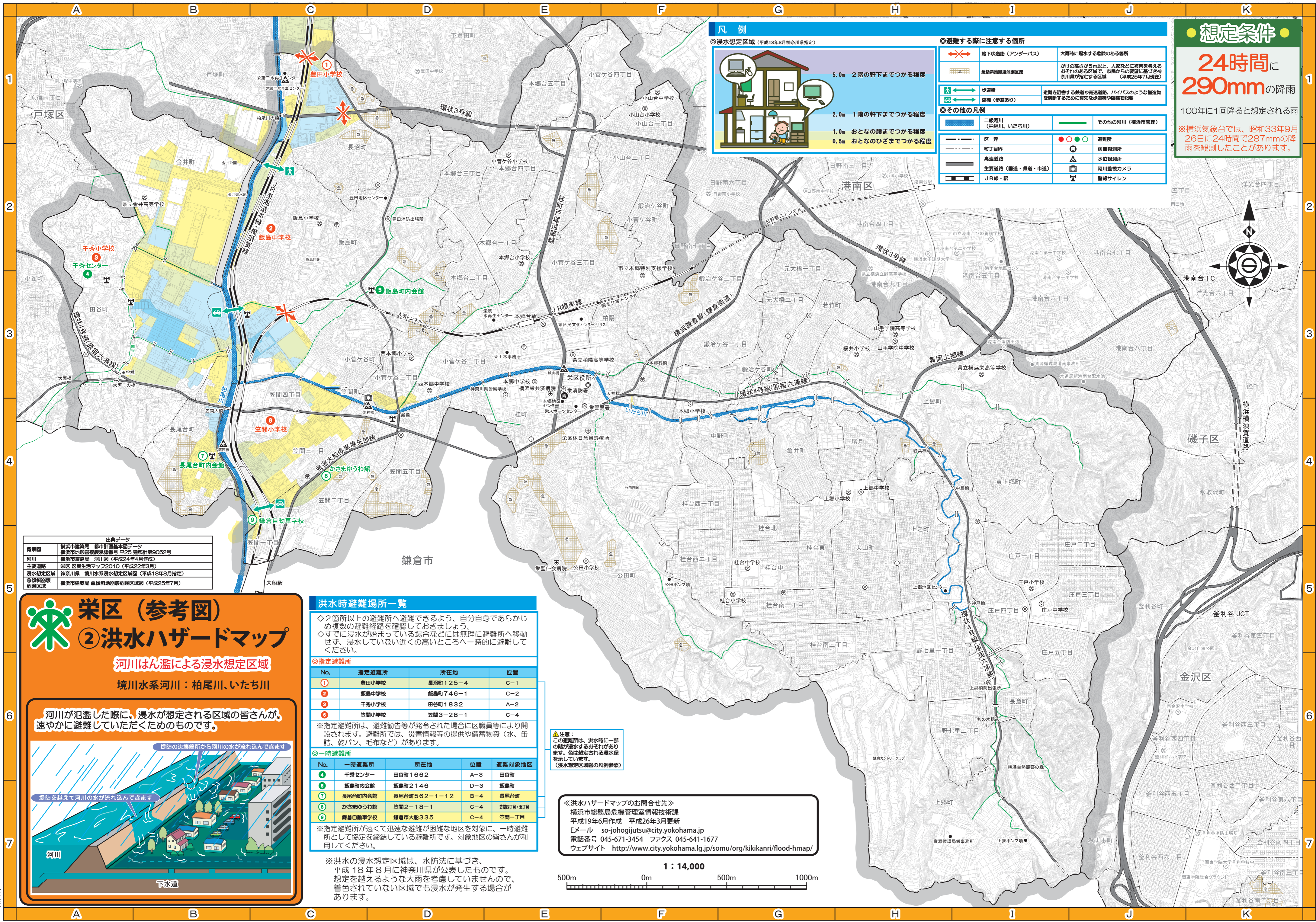
資料	出典先
行政区界	横浜市環境創造局 都市計画課
河川	横浜市環境創造局 都市計画課
主要道路	栄区 栄区生活マップ2010 (平成22年3月)
浸水想定区域	横浜市環境創造局 浸水想定区域図 (平成26年3月作成)

「内水ハザードマップのお問合せ先」
横浜市環境創造局 下水道事業課
平成26年3月作成
Eメール: ks-jyochosei@city.yokohama.jp
電話番号: 045-671-2840 ファクス: 045-664-0571
ウェブサイト: http://www.city.yokohama.jp/kankyo/gesu/naisuihm/
行政地図情報提供システムの「わいちゃんマップ」、「わいちゃん防災マップ」で拡大図を閲覧できます。
http://www.city.yokohama.jp/

●想定条件●

1時間に
76.5mmの降雨

30年に1回降ると想定される雨
※平成16年10月9日(台風22号)に横浜市消防局野庭消防出張所で観測された実績降雨



栄区 (参考図) ②洪水ハザードマップ

河川は氾濫による浸水想定区域
境川水系河川：柏尾川、いたち川

河川が氾濫した際に、浸水が想定される区域の皆さんが、速やかに避難していただくためのものです。

大雨の浸水前より河川の水が溢れ込んできます。
氾濫を越えて河川の水が溢れ込んできます。

※洪水の浸水想定区域は、水防法に基づき、平成18年8月に神奈川県が公表したものです。想定を超えるような大雨を考慮していませんので、着色されていない区域でも浸水が発生する場合があります。

「洪水ハザードマップのお問合せ先」
横浜市総務局危機管理情報技術課
平成19年6月作成 平成26年3月更新
Eメール: so-johogijutsu@city.yokohama.jp
電話番号: 045-671-3454 ファクス: 045-641-1677
ウェブサイト: http://www.city.yokohama.jp/somu/org/kikikan/flood-hmap/

洪水時避難場所一覧

◇2箇所以上の避難所へ避難できるよう、自分自身であらかじめ複数の避難経路を確認しておきましょう。
◇すでに浸水が始まっている場合には無理に避難所へ移動せず、浸水していない近くの高いところへ一時的に避難してください。

●指定避難所

No.	指定避難所	所在地	位置
1	豊田小学校	長栄町125-4	C-1
2	飯島中学校	飯島町746-1	C-2
3	千秀小学校	田谷町1832	A-2
4	豊田小学校	空間3-28-1	C-4

※指定避難所は、避難勧告が発令された場合に区職員等により開設されます。避難所では、災害情報等の提供や備蓄物資(水、缶詰、乾パン、毛布など)があります。

●一時避難所

No.	一時避難所	所在地	位置	避難対象地区
1	千秀センター	田谷町1662	A-3	田谷町
2	飯島町内会館	飯島町2146	D-3	飯島町
3	長尾町内会館	長尾町562-1-12	B-4	長尾町
4	かみさやうわ	空間2-18-1	C-4	空間1丁目
5	鎌倉自動車学校	鎌倉町3335	C-4	空間1丁目

※指定避難所が強く迅速な避難が困難な地区を対象に、一時避難所として指定を併結している避難所です。対象地区の皆さんが利用してください。

●想定条件●

24時間に
290mmの降雨

100年に1回降ると想定される雨
※横浜気象台では、昭和33年9月26日に24時間で287mmの降雨を観測したことがあります。